

平成25年度 事業報告

1. 事業概要

我が国経済は25年4月、過去にない異例の超金融緩和策が打ち出され、これを契機に円安が進み、企業活動が活発化、土地価格の下げ止まり、株式等の資産価値が上昇、また外国人観光客が初めて1,000万人の大台に達するなど国民の消費活動を刺激し、平成19年のリーマンショック前の水準をほぼ回復するまでに至りました。

しかしながら、四半世紀になんなんとする長期デフレから脱却できたという段階ではなく、アベノミクスの今後の政策にかかっていることは言を待ちません。このような中であって、当センターは今年度当初より、適正就業の観点からスーパー関連の契約額が大幅に減少、当センターの財政を直撃する事態となりました。これに対処するため、全会員・役職員を動員して就業開拓活動に注力する一方、事務費率・会費の見直しなど、増収対策を講じた予算編成といたしました。また、施策として、第一に安全対策の強化、第二に就業開拓活動の強化、第三に会員の増加対策、第四に地域活動の活性化、第五に複数就業の徹底、第六に独自事業の立上げ、第七に高齢社会に対応した職群の新規編成などを行いました。以上を踏まえ、今後も公益法人として当センターの会員一人ひとりが、活力にあふれた四街道市の街づくりの一翼を担う立場として、地域活動や就業を通じて参画し貢献してまいります。

以下、25年度の主な事業運営状況を報告いたします。

平成25年度の実績

	平成25年度	平成24年度	比較
補助金収入	26,229千円	26,251千円	△22千円
会員数合計	564人	572人	△8人
入会者数－退会者数	102人－110人	87人－129人	－
平均年齢	71.7歳	71.4歳	0.3歳
就業延人員	49,419人日	49,615人日	△196人日
就業率	88.1%	88.6%	△0.5%
受注件数※	4,030件	3,485件	545件
受託件数※	5,002件	4,396件	606件
契約金額合計	215,367千円	209,710千円	5,657千円
配分金収入	185,713千円	186,987千円	△1,274千円
事務費収入	17,678千円	15,019千円	2,659千円
(公共事業)	62,565千円	52,867千円	9,698千円
(民間企業)	56,712千円	73,907千円	△17,195千円
(公社・公団)	35,080千円	34,673千円	407千円
(個人家庭)	61,010千円	48,262千円	12,748千円
公民比	29:71	25:75	－
傷害保険事故	4件	1件	3件
賠償保険事故	5件	2件	3件

※ 例えば、1年契約作業の場合、受注件数1件・受託件数12件として計算します。

(1) 安全対策の強化

安全・適正就業委員会の指導の下、就業場所の安全パトロール10回実施、月一回の会員向け「定期便」で事故情報を周知、安全研修会を7回にわたって開催する等、安全意識の高揚と啓発に取り組みました。研修会参加率は87.1%に向上しました。今後は100%を目指し、就業の前提として研修会参加を義務付ける方針です。他に新入会員向けの安全・適正就業研修会を11回開催。今年度の事故件数は、傷害保険事故4件、賠償保険事故5件と、前年比6件増加しましたが、重篤事故はありませんでした。

(2) 就業開拓活動の強化

スーパーの大幅減少を少しでもカバーすべく努力した結果、広報の全戸配布、LED防犯灯調査など大口契約が寄与、一方、一般家庭からの受注が増加、特に高齢化社会の反映で受注内容が多彩で新たな分野が増加、便利屋職群の契約高が目立ちました。また、全戸配布のネットワークを活用して就業開拓と会員募集の「ピンクのチラシ」を年3回全戸配布、就業会員にはご苦勞をおかけしていますが反響は上々でした。

その結果、契約高は昨年比102.7%増となり予想を大きく上回りました。

(3) 会員の増強

前年比8人減と2年連続減少、前年の42名減より改善したが歯止めが、かかっています。法律改正によって定年延長されたことにより、65歳以下の入会者が大幅に減少している一方、高年齢退会者が増加した結果であり、就業のミスマッチ対策、高齢社会のニーズに対応した入会募集などの対策を講ずることに努めましたが、まだ一段の努力が必要です。

入会説明会13回開催、参加人数135人、入会者102人でした。また、女性会員活動推進委員会を組織し、女性会員の就業機会の拡充と増強を図りましたが、高齢社会にマッチした就業体制整備には女性会員の増強は欠かせない要素であり、さらに努力する必要があります。

(単位：人)

	前年度末 会員数	平成25年度 入会員数	平成25年度 退会員数	平成25年度末 会員数
男性	429	68	71	426
女性	143	34	39	138
合計	572	102	110	564

(4) 地域活動の活性化

全戸配布が軌道に乗ってきましたが、更にその付加価値を高めること、また福祉サービスの分野を担うためにも、その地域の活動がカギを握っています。職群内の班編成も地域別になりつつあり、地域班活動をさらに活性化する方策として、例えばワンコインサービス事業などを検討いたしました。

(5) 複数就業の徹底

複数就業は、高齢者であるシルバー会員の基本的行動規範です。後継者の育成と安全対策と仲間づくり、そしてお互いの技術向上のために複数就業の徹底推進をいたしました。

また、直接取引は同様の趣旨とモラルの観点から、根絶を図りました。今後も引き続き推進いたします。

(6) 独自事業の立上

平成26年4月から、グリーン・リサイクル事業を立ち上げるための準備を行いました。独自事業としては第一号で、魅力あるセンターづくりのため、第二、第三を目指します。

また、コラボ四街道に参画し、琵琶湖特産の高級魚であるホンモロコの養殖等の村おこし事業を同好会でスタートしました。将来、軌道に乗り次第、当センターの独自事業とする方向です。

(7) 高齢社会の対応した新規職群の編成

今年度の便利屋職群の活動は劇的で、高齢社会の多様なニーズをもとに、受注は、前年比約4倍の契約高となりました。仕事の種類も20を数え、便利屋を発展的に解体し、新年度から15の職種に分割することとなりました。

(8) 事務局体制の整備合理化

1月よりらくらくプリントを導入、就業代金請求作業の合理化を図りました。これにより大幅な業務の簡素化が実現、一方お客様はコンビニ振込が可能となり利便性向上につながりました。また、試験的にヘッドフォンを導入、電話対応作業の能率化を図りました。

(9) 講習会の開催

イ) 後継者育成のための講習会

・草取り講習会	年1回	参加人数	15人
・草刈り講習会	年1回	参加人数	18人
・襖の張替え講習会	年1回	参加延べ人数	20人

ロ) 市民向け講習会

・後期高齢者医療講習会	年1回	参加人数	18人
・認知症講習会	年1回	参加人数	26人
・熱中症講習会	年2回	参加延べ人数	52人
・普通救命講習会	年3回	参加延べ人数	38人

(10) 会員親睦活動・ボランティア活動

会員相互の交流・仲間づくりが、働く楽しみと社会参加、会員の健康維持に極めて重要な要素であり、地域社会に貢献する原動力となります。今年度も、ガス灯ロードレース大会の清掃作業に過去最高の99名が参加しました。会員親睦会は、日帰り・一泊バス旅行を各1回企画。年6回交流カラオケ親睦会を開催、職群の仲間同士で参加するケースが目立ちました。

(11) 普及啓発

ピンクのチラシ配布やホームページ、市の広報等を活用、また産業まつりや社協まつりにおいて、啓発活動を行いました。産業まつりでは、会員親睦会の協力を得て、子供向けのゲームコーナーを設けるなどして啓発効果を高めました。

(12) 組織体制の強化

役職員の資質向上・意見交換のため下記の会議に参加、先端情報を吸収、業務運営・組織体制の強化に努めました。

・第1回印旛ブロック会議	2名出席(役員・職員)・主催:成田SC
・第2回印旛ブロック会議	2名出席(職員)・主催:成田SC
・企画提案型事業の進め方会議	1名出席(職員)・主催:県シ連
・中長期計画の策定について	2名出席(役員・職員)・主催:県シ連
・第10回NR1顧客セミナー	2名出席(役員・職員)・主催:NR1
・ユーザー研修会	4名出席(役員・職員)・主催:NR1
・地域班の結成について	2名出席(職員)・主催:県シ連
・安全・適正就業推進員研修会	2名出席(職員)・主催:県シ連
・第1回派遣事業運営協議会	1名出席(職員)・主催:県シ連
・企画提案方式による事業実務担当者会議	1名出席(職員)・主催:全シ協

- ・ 第1回新任事務局長研修会 1名出席（職員）・主催：全シ協
- ・ 第1回事務局長会議 1名出席（職員）・主催：県シ連
- ・ 女性理事（女性職員）研修会 2名出席（役員・職員）・主催：県シ連
- ・ 「らくらくプリント・コンビニパック」研修会 8名出席（職員）
- ・ 経理の入力研修会 1名出席（職員）
- ・ 第2回事務局長会議 1名出席（職員）・主催：県シ連
- ・ 平成25年度役員・職員研修会 2名出席（役員・職員）・主催：関プロ

2. 職群別登録状況等

平成26年3月31日現在

	技術	技能	事務整理	管理	折衝外交	一般作業	サービス	その他
	電気水道着付けPC等	植木襖・障子大工左官等	筆耕会議録受付事務等	駐車場駐輪場公民館施設管理等	配布業務連絡便等	草取草刈清掃一般等	家事援助水やり犬の散歩雪かき等	その他
男性(人)	28	80	20	159	10	125	3	1
女性(人)	8	5	21	3	9	66	25	1
合計(人)	36	85	41	162	19	191	28	2
延べ人員 (人日)	224	4,089	2,869	9,267	3,813	27,881	1,276	0
配分金 (千円)	540	24,862	14,427	32,155	9,991	101,206	2,475	0

3. 会議等の開催

(1) 総会

開催日	内 容
定時総会 6月12日	1. 平成24年度事業報告 2. 平成24年度貸借対照表及び計算書類等 3. 貸借対照表及び計算書類等の承認の件 4. 定款の変更の件 5. 会員会費規程の変更の件 6. 理事の選任の件 7. 監事の選任の件

(2) 理事会

開催日	内 容
第1回臨時理事会 4月1日	1. 常務理事の選任について
第1回理事会 4月24日	1. 新入（退）会員の承認について 2. 現金制度の見直しについて 3. 中長期計画（平成26年度から平成30年度まで）策定について 4. 平成26年度からの有料職業紹介に伴う定款の変更及び登記について

開催日	内 容
第2回理事会 5月24日	1. 新入（退）会員の承認について 2. 平成25年度「定時総会」について
第2回臨時理事会 6月12日	1. 会長、副会長、常務理事の選任について
第3回臨時理事会 6月19日	1. 新入（退）会員の承認について 2. 各種委員会の役員構成及び中長期計画策定委員会の委員について 3. 各種委員会運営規程及び設置要綱の変更について 4. 定期提出書類について 5. 夏季勤務体制の変更について
第3回理事会 7月17日	1. 新入（退）会員の承認について 2. 各種委員会の委員選任について 3. 自動車貸出要綱の制定について 4. 全戸配布の単価について
第4回理事会 9月18日	1. 新入（退）会員の承認について 2. 会議出席時の確認印について
第5回理事会 10月16日	1. 新入（退）会員の承認について 2. 平成25年度第1回補正予算について 3. 「らくらくプリント」の導入について 4. 平成26年度予算（案）について
第6回理事会 11月20日	1. 新入（退）会員の承認について 2. 職群班の登録と民間企業長期就業者の就業基準について
第7回理事会 12月18日	1. 新入（退）会員の承認について 2. 安全・適正就業研修会の開催について
第8回理事会 1月15日	1. 新入（退）会員の承認について 2. 地域班設置規程の一部改正について 3. 地区長会議設置要綱の制定について 4. 地区会議設置要綱の制定について 5. 地域班運営委託費規程の一部改正について 6. 地域班運営委託費等の支払いに関する基準制定について 7. チラシ全戸配布委託費規程の制定について 8. 事務費規程の一部改正について 9. 会員就業規程の一部改正について 10. 班長・委員長会議設置要綱の制定について 11. 役員の報酬等及び費用に関する規程「第4条中の別表1」の解釈の理事会決議について 12. 四街道市商工会への加入について
第9回理事会 2月19日	1. 新入（退）会員の承認について 2. 堆肥化事業について

開催日	内 容
第10回理事会 3月19日	1. 新入（退）会員の承認について 2. 独自事業「グリーン・リサイクル事業」の実施について 3. アンテナショップ検討委員会の策定について 4. 平成25年度補正予算について 5. 平成26年度事業計画について 6. 平成26年度予算について 7. 職群班の編成について 8. シルバー人材センター事務局職員給与規程の一部改定について 9. 事務局長の継続雇用について

(3) 監査

開催日	内 容
会計監査 5月8日	平成24年度決算監査
第1回 7月23日	内部監査
第2回 10月30日	内部監査
第3回 2月12日	内部監査

(4) その他の会議

三役・委員長会議	年11回開催
事業推進委員会	年6回開催
普及啓発委員会	年6回開催
(内：広報編集グループ	年2回、ウェブサイト運営グループ 年3回)
安全・適正就業委員会	年8回開催
女性会員活動推進委員会	年2回開催
中長期計画検討委員会	年6回開催
地域班役員会議	年1回開催
地区会議	年5回開催（各地区年1回）
職群班長・委員長会議	年2回開催
職群会議	年18回開催（12職種）